

諸先生御選

現代俳句協会副会長 倉橋羊村選

◎わが庭で花見をせんかと誘はるる

瀬戸 溪水

高齡の従姉妹会なり春炬燵

柏尾のり子

白髭にジーンズ似合ふ画室春

岩野ヤエ子

舟宿の夜の片隅朧月

坂本 則敏

桜咲き回り道して散歩かな

柳沢 正子

みたまの君耄碌の吾招魂祭

野上 貞勝

さわやかな風に包まれ坂登る

柳沢 正子

鎌倉に路地裏多し花海棠

辻 幸子

饗焔 北 登 猛 選

◎みたまの君耄碌の吾招魂祭

野上 貞勝

つつかれて浅蜷しばらく鬱になる

小川名みさ

叩かれて昇って行きぬ紙風船

小川名みさ

忽然と桜の園よ校庭は

安中 忠夫

天守閣蜂一匹の天下かな

増田 守

乳母車と大きなリュック桜咲く

小川名みさ

若布売り潮染みの声枯らしけり

増田 守

鎌倉に路地裏多し花海棠

辻 幸子

圓主宰 石河義介選

◎落椿多くぼとひとみ百ばかり

野上 貞勝

たんぼぼや土に腹這ふ幼子ら

藤崎安紀子

パンジーや色とりどりの診察券

野上 貞勝

木の芽立つ鉄砲雨をおし上げて

藤崎安紀子

天守閣蜂一匹の天下かな

増田 守

茎立や日に日に変はる幼な顔

藤本 友子

電球を知らず育ちしつくしの子

稲葉 幸

鎌倉に路地裏多し花海棠

辻 幸子

末黒野主宰 小川玉泉選

◎門跡寺風を自由に霞草

稲葉 幸

高齡の従姉妹会なり春炬燵

柏尾のり子

たんぼぼや土に腹這ふ幼子ら

藤崎安紀子

桜散るこみち千代紙敷くがごと

桜井 幸枝

天守閣蜂一匹の天下かな

増田 守

水温む護岸工事の音高き

柏尾のり子

若布売り潮染みの声枯らしけり

増田 守

茎立や日に日に変はる幼な顔

藤本 友子

あかぎ主宰 飯村寿美子選

頂点 鶴巻ちしろ選

◎みたまの君耄碌の吾招魂祭

野上 貞勝

初蝶来あのさなぎより生れしかも

藤本 友子

つつかれて浅蜷しばらく鬱になる

小川名みさ

わが庭で花見をせんかと誘はるる

瀬戸 溪水

手榴弾飛びぬし街のヒヤシンス

古野 明美

行く春を画帳にとどめ立上る

瀬戸 溪水

木の芽雨何もしないでよい日かな

佐渡谷秀一

茎立や日に日に変はる幼な顔

藤本 友子

◎木の芽雨何もしないでよい日かな

佐渡谷秀一

たんぼぼや土に腹這ふ幼子ら

藤崎安紀子

つつかれて浅蜷しばらく鬱になる

小川名みさ

花びらひとひらふたひら黒髪に

柳沢 正子

手榴弾飛びぬし街のヒヤシンス

古野 明美

風光り不動の肩も丸くなる

坂本 則敏

抱卵期たつぷり風を受けにけり

佐渡谷秀一

花過ぎて一日二合の米を研ぐ

小川名梅乃

古志 小寺敬子選

◎忽然と桜の園よ校庭は

安中 忠夫

高齡の従姉妹会なり春炬燵

柏尾のり子

蛭鳥賊青き虜囚の光かな

増田 守

初蝶来あのさなぎより生れしかも

藤本 友子

つつかれて浅蜷しばらく鬱になる

小川名みさ

パンジーや色とりどりの診察券

野上 貞勝

風光り不動の肩も丸くなる

坂本 則敏

天守閣蜂一匹の天下かな

増田 守